

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

マスコミ関係各位

2013年10月2日

明治学院大学ボランティアセンター主催

国際ガールズ・デー記念イベント『女の子の未来を閉ざさないで』

10月9日（水）開催（入場無料）

明治学院大学ボランティアセンターは、国連が定めた「国際ガールズ・デー（10月11日）」に先立ち、世界の女の子たちのおかれている現状を考えるイベントを10月9日に行います。

現在、教育の機会を奪われている女の子の数は、世界で6,600万人にのぼると言われています。教育だけでなく就労の機会を奪われたり、早い年齢で望まない結婚・妊娠をさせられるなど、「女の子だから」という理由で、彼女たちの人間としての尊厳や生命が軽んじられています。

このイベントでは、「国際ガールズ・デー推進ネットワーク」にもご協力いただき、プラン・ジャパンのプロジェクト「平和の担い手となる青少年の育成-Empowering Youth for Peace and Development-」に参加していたパキスタンの女子大学生、イルム・ヌールさん（21歳）をお招きします。本学の学生との対話や質疑応答を交えながら、この現状を参加者と共に考え、理解を深めます。ぜひイベントの告知、ならびに当日取材をしていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

*「国際ガールズ・デー」とは

世界の国々、とりわけ開発途上国では女子（18才未満）の多くが経済的、文化的な理由により学校に通えず、10代前半での結婚を余儀なくされ、貧困の中で暮らしています。また先進国においても、女子には様々な社会的制約が存在します。しかし、適切な教育と支援を受けることができれば、彼女たちの可能性は無限に広がり、未来は大きく変えられるのです。こうしたことから、国際社会は女子の持つ可能性に注目し、2011年12月、国連総会において10月11日を「国際ガールズ・デー（International Day of the Girl Child）」と決めました。（国際連合広報センターHPより）

*国際ガールズ・デー推進ネットワークとは

2013年4月、国際協力NGOの公益財団法人プラン・ジャパンの呼びかけで、国際機関やNGO、大学、企業、個人などが集まり、国際ガールズ・デーおよび女の子への支援を日本国内でも呼びかけるために「国際ガールズ・デー推進ネットワーク」が発足。明治学院大学ボランティアセンターは、国際ガールズ・デー推進ネットワークの一員として、学内外で女の子を応援するイベントを実施してゆきます。



■日時：10月9日（水）15:00～17:00 ※日英通訳付き

■場所：明治学院大学 白金キャンパス 本館3階 1301教室

JR品川駅・目黒駅よりバスで10分 東京メトロ白金高輪駅、白金台駅より徒歩7分

※お車でのご越しはご遠慮ください。

■参加申し込み：不要／入場無料

■協力：国際ガールズ・デー推進ネットワーク

■イベントに関するお問い合わせ：明治学院大学ボランティアセンター（横浜） Tel 045-863-2056

■イベント詳細ウェブサイト <http://www.meijigakuin.ac.jp/volunteer/index.html>

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 総合企画室（広報）

担当：渡辺、宮城

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel:03-5421-5165（直通） Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp

<http://www.meijigakuin.ac.jp>